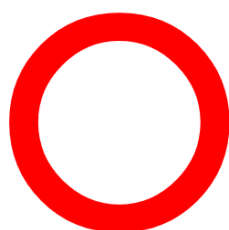


第 12 回 キャチロボバトルコンテスト

判定基準



キャチロボバトルコンテスト事務局

作成日: 2022/04/12

目次

I	はじめに.....	2
II	得点の判定.....	3
III	ボーナス条件の判定.....	6
IV	ワーク破損の判定.....	7
V	改訂履歴.....	9

I はじめに

本判定基準は、判定困難と予測される事例に対し、解釈の違いによる不公平をなくするための基準です

※判定例の状態でワークがシューティング BOX に入ることは保証しません

II 得点の判定

[定義]

- 得点条件を満たし、かつ得点無効条件を満たさないワークを、得点有効なワークとする

①得点条件

以下の(a)、(b)のいずれかを満たすこと

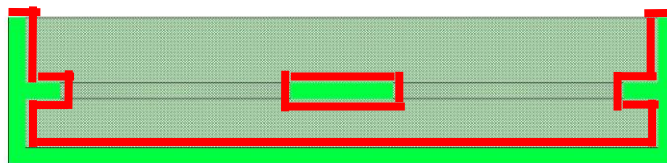
- a)ワークがシューティング BOX に触れている
- b)ワークが(得点条件になっている)ワークに触れている

②得点無効条件

以下の(a)、(b)、(c)のいずれかを満たすこと

- a)ワーク、シューティング BOX 以外のものにワークが触れている
- b)ワークが著しく破損している
- c)シューティング BOX にワーク以外のものが触れている

- 得点条件(a):「ワークがシューティング BOX に触れている」

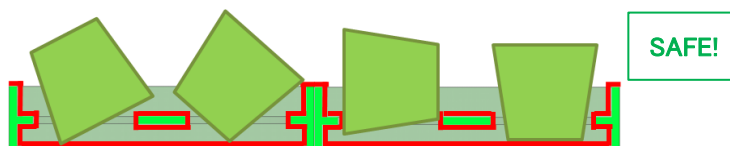


シューティングボックス断面図

シューティング BOX の表面(図の赤色部分)にワークが触れていることを「ワークがシューティング BOX に触れている」とします
それ以外の場所はフィールドとみなします

[判定例]

- (a) ワークが傾いてシューティング BOX に入っている
⇒得点条件を満たしていると判定します



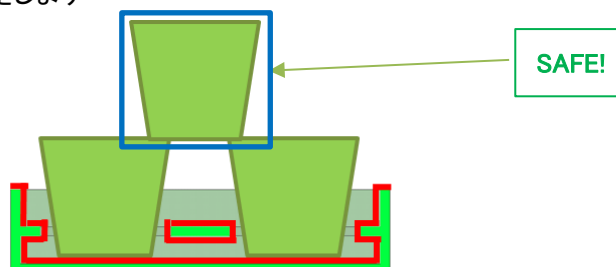
- (b) ワークが複数のシューティング BOX をまたがっている
⇒得点条件を満たしていると判定します



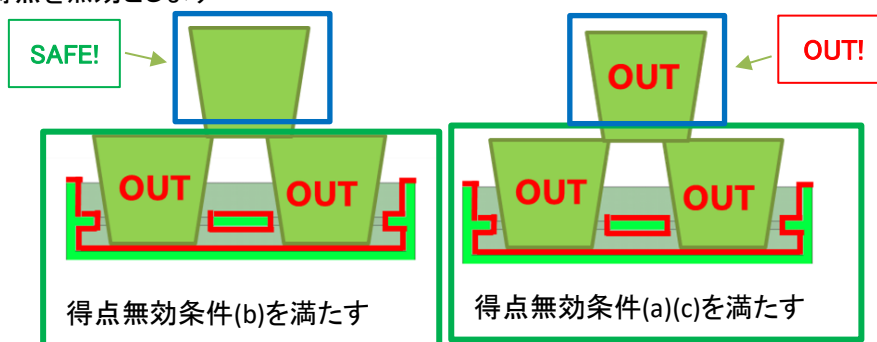
- (c) ワークがシューティング BOX からみ出している
⇒得点条件を満たしていると判定します



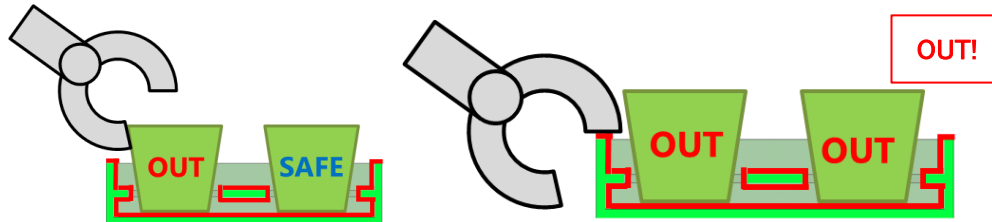
- (d) ワークが(得点条件になっている)ワークに触れている(得点条件(b))
⇒得点条件を満たすと判定します



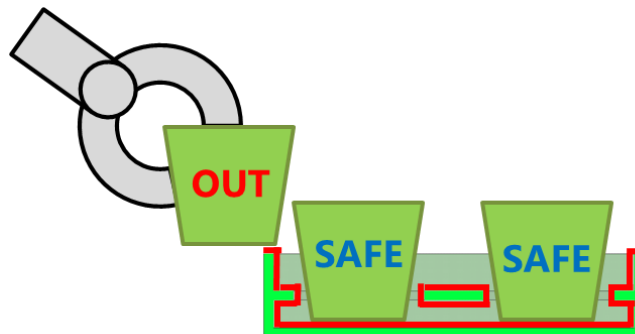
- (e) 得点条件と、得点無効条件(b)(ワーク破損)をいずれも満たすワークの上にワークが載っている
⇒得点条件を満たすワークの上に載っているので得点条件を満たすと判定します
ただし、得点条件と、得点無効条件(a)(c)を満たしたワークの上にワークが乗っている場合は得点を無効とします



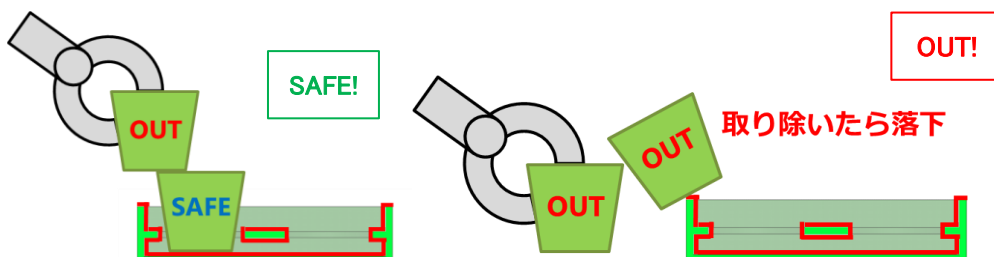
- (f) ワーク、シューティング BOX 以外のものにワークが触れている(得点無効条件(a))
 シューティング BOX にワーク以外のものが触れている(得点無効条件(c))



- (g) ロボットに触れているワークがシューティング BOX に触れている
 ロボットに触れているワークを除去した場合でも、シューティング BOX 内のワークの判定に影響がないため、ロボットの触れているワークの除去後に得点の判定をします



- (h) ロボットに触れているワークがワークに触れている
 ロボットに触れているワークを取り除いた際に対象のワークの判定に影響がない場合のみ、得点の判定をします



III ボーナス条件の判定

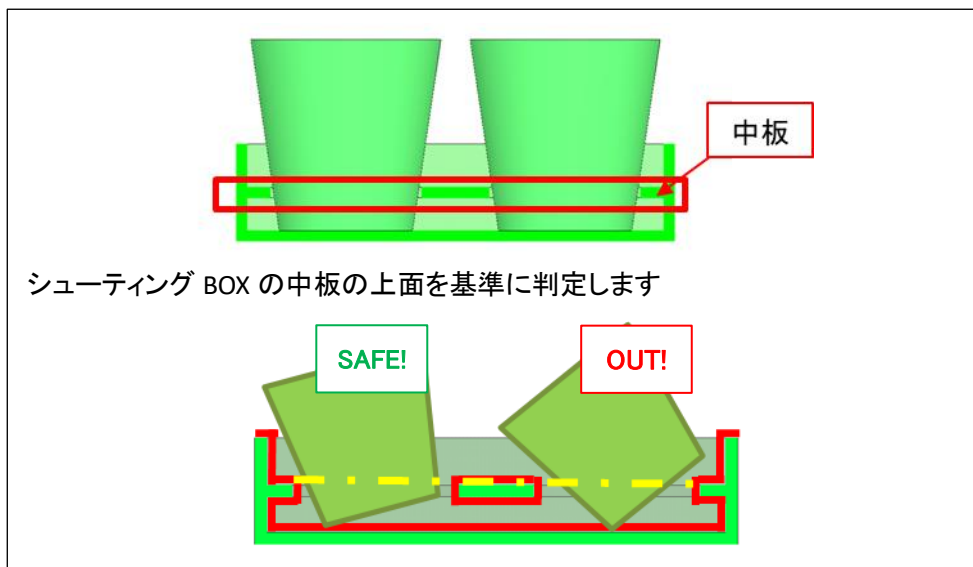
[判定基準]

以下の条件を満たす場合にボーナス得点を獲得できます

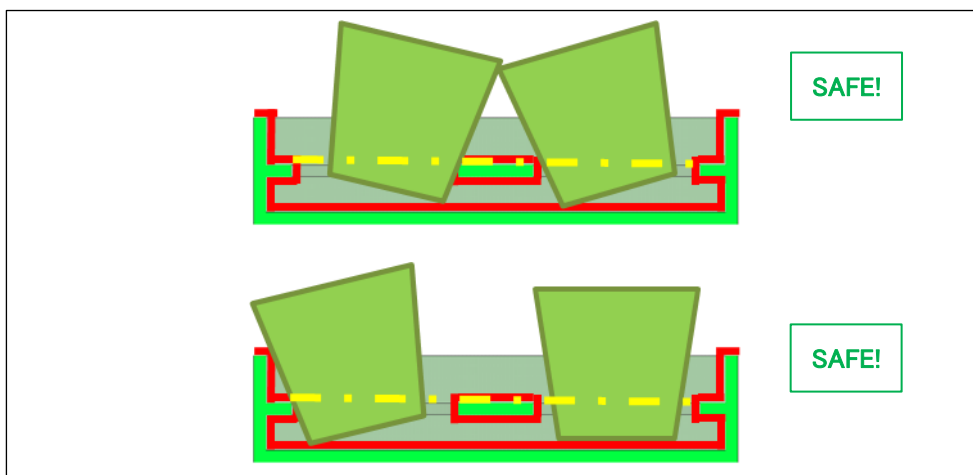
シューティング BOX 内の穴 6 つ全てにワークを入れる

⇒以下 3 点を全て満たす場合、条件を満たします

- ◆ シューティング BOX 内のワークが 6 個である
- ◆ シューティング BOX 内のワークがすべて得点有効なワークである
- ◆ ワーク底面全域がシューティング BOX の中板より下にあること



ワーク底面さえ中板より下であれば、ワーク同士の接触、シューティング BOX からのみ出しは認めます



ロボットに触れているワークとシューティング BOX 内のワークが接触している場合は、ロボットに触れているワークを取り除いた際にボーナス条件の判定に影響がない場合は得点の判定を行います

IV ワーク破損の判定

[破損判定の目安]

- 『破れ、めくれ、凹み、傷、付着物が発生している状態』の場合は破損と判定します

[判定例]

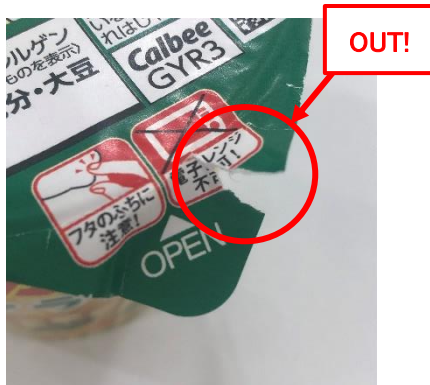
- (i) ピンホールがある場合

破損と判定します



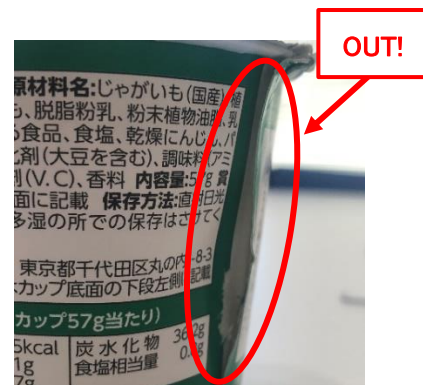
- (j) 裂けている場合

破損と判定します



- (k) めくれている場合

破損と判定します



(l) 表面に傷がある場合

無地の層が見えている場合、破損と判定します



(m) 凹みがある場合

ロボットがワークを離した際に元の形状に戻らない場合、破損と判定します



V 改訂履歴			
日付	番号	PAGE	改訂内容